

9月23日 手話言語の国際デーに合わせ 「OHK“手話は言語”キャンペーン」を実施

報道関係各位

岡山放送株式会社（本社：岡山市北区下石井二丁目10-12、以下OHK）は9月23日、国連が定める手話言語の国際デーに合わせて、手話への理解や普及を目指す「OHK“手話は言語”キャンペーン」を実施します。ニュース、特別番組、CM、WEB配信など複合的なキャンペーンを展開します。

OHKが28年取り組んでいる「手話が語る福祉」の放送活動で得た経験と繋がりから、一人でも多くの方に手話への理解が届くことを願い、全アナウンサー、ニュース制作スタッフ等が一丸となり、全社を上げて取り組む大型キャンペーンです。

■キャンペーン内容

①OHK Live News 手話放送

放送日時：9月23日（木・祝）18時09分～19時00分

ローカルニュース部分で手話放送を実施します。生放送に手話をつけることはOHK初の試みです。東京五輪の閉会式でも手話付き中継がインターネット上で大きな話題を呼ぶなど、注目される手話放送ですが、生放送での手話は大変難易度が高く、手話通訳を担当する地元聴覚障害者団体や手話通訳団体と、実際のニュースに合わせ事前練習を繰り返して臨みます。



【手話リハーサル風景】

②特別番組

放送日時：9月23日（木・祝）16時20分～16時50分

タイトル：OHK×SDGs～手話言語から考える情報アクセシビリティ～

長年の取材を通じて感じた「言語としての手話」やこれからの時代に求められる情報伝達の在り方など、情報のバリアフリーを考える機会を提供します。

③手話協賛企画の取り組み

OHK初の試みとして手話放送に協賛スポンサーをつけ、②の特別番組を放送します。番組そのものへの提供枠とは別に番組本編内にスポンサー表示枠を設定し、「手話協力」という形でスポンサー名を表示します。手話放送を持続可能にするためには経済界との連携が必要と考えたもので、地域の商工業者を代表する岡山商工会議所に賛同頂き、手話放送への協賛表示を行います。

④OHKアナウンサー出演のキャンペーンCM一挙放送

OHKアナウンサー全9名が、手話メッセージを交えたキャンペーンCMに出演、当日一挙放送します。各アナウンサーは自ら選んだ手話メッセージを聴覚障害者から直接指導を受けCM撮影に臨んでいます。

⑤OHK公式YouTubeチャンネルで、手話映画「ゆずり葉」の期間限定特別配信

全日本ろうあ連盟の協力により、手話映画「ゆずり葉」（2009年 監督：早瀬憲太郎）を国際ろう者週間である9月20日～26日に合わせ、期間限定で特別配信します。

OHKは、SDGメディアコンパクト加盟社として、今後も持続可能な開発を支援し、ゴールズ達成に向けた発信を続けるとともに、“誰一人情報から取り残されない”情報のバリアフリー社会の実現を目指し、実践者としての取り組みも継続し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【～手話言語の国際デー～とは】

2017年12月の国連総会で制定された国際デーの一つ。手話言語が音声言語と対等であることを明確にすること、ろう者の人権が完全に保障されることが目的です。また国際社会において手話言語の意識を高め、手話の学習を促進するよう呼びかけています。



OHKは、地球規模の社会課題の解決を目指す「SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)」達成に向けた取り組みを推進するため、国連が世界の報道機関に対して協力を呼びかけている「SDGメディア・コンパクト」に加盟しています。